年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（2学年用） 教科　数学　　科目 数学Ⅱ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ⅱ　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（１組：　　（２組：　　）（３組：　　）（４組：　　）（５組：　　）

使用教科書：（ 新編　数学Ⅱ　数研出版　　）

教科　数学　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　用語や公式を理解し、計算ができる

【思考力、判断力、表現力等】　見通しを持ち、自分の考えを持って問題に取り組むことができる

【学びに向かう力、人間性等】　学習内容を自身の考えで解こうとしたり、友達と考えを共有したり、説明したりできる。

科目　数学Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
式と証明、複素数と方程式、指数関数と対数関数、微分法と積分法についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	式と計算 【知識及び技能】 用語や公式を理解し、計算ができる 【思考力、判断力、表現力等】 見通しを持ち、自分の考えを持って問題に取り組むことができる 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容を自身の考えで解こうとしたり、友達と考えを共有したり、説明したりできる。	式と証明 １．３次式の展開と因数分解 ２．二項定理 ３．多項式の割り算 ４．分数式とその計算 ５．恒等式	【知識・技能】 用語や公式の理解、計算力を定期考査にて評価する 【思考・判断・表現】 自身の考えで問題に取り組むことができるかどうかを日頃の授業での発言、態度や定期考査にて評価する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み、課題の提出状況などで総合的に評価する	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	等式・不等式の証明、複素数と方程式 【知識及び技能】 用語や公式を理解し、計算ができる 【思考力、判断力、表現力等】 見通しを持ち、自分の考えを持って問題に取り組むことができる 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容を自身の考えで解こうとしたり、友達と考えを共有したり、説明したりできる。	６．等式の証明 ７．不等式の証明 複素数と２次方程式の解 １．複素数とその計算 ２．２次方程式の解 ３．解と係数の関係	【知識・技能】 用語や公式の理解、計算力を定期考査にて評価する 【思考・判断・表現】 自身の考えで問題に取り組むことができるかどうかを日頃の授業での発言、態度や定期考査にて評価する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み、課題の提出状況などで総合的に評価する	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
2学期	因数定理と高次方程式・指数関数 【知識及び技能】 用語や公式を理解し、計算ができる 【思考力、判断力、表現力等】 見通しを持ち、自分の考えを持って問題に取り組むことができる 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容を自身の考えで解こうとしたり、友達と考えを共有したり、説明したりできる。	高次方程式 ４．剰余の定理と因数分解 ５．高次方程式 指数関数 １．指数の拡張	【知識・技能】 用語や公式の理解、計算力を定期考査にて評価する 【思考・判断・表現】 自身の考えで問題に取り組むことができるかどうかを日頃の授業での発言、態度や定期考査にて評価する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み、課題の提出状況などで総合的に評価する	○	○	○	14
	定期考査			○	○		
	指数関数と対数関数 【知識及び技能】 用語や公式を理解し、計算ができる 【思考力、判断力、表現力等】 見通しを持ち、自分の考えを持って問題に取り組むことができる 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容を自身の考えで解こうとしたり、友達と考えを共有したり、説明したりできる。	指数関数と対数関数 ２．指数関数 ３．対数とその性質 ４．対数関数 ５．常用対数	【知識・技能】 用語や公式の理解、計算力を定期考査にて評価する 【思考・判断・表現】 自身の考えで問題に取り組むことができるかどうかを日頃の授業での発言、態度や定期考査にて評価する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み、課題の提出状況などで総合的に評価する	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
3学期	微分法と積分法 【知識及び技能】 用語や公式を理解し、計算ができる 【思考力、判断力、表現力等】 見通しを持ち、自分の考えを持って問題に取り組むことができる 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容を自身の考えで解こうとしたり、友達と考えを共有したり、説明したりできる。	微分法と積分法 １．微分係数 ２．導関数とその計算 ３．接線の方程式 ４．関数の増減と極大・極小 ５．関数の増減・グラフの応用 ６．不定積分 ７．定積分 ８．定積分と面積	【知識・技能】 用語や公式の理解、計算力を定期考査にて評価する 【思考・判断・表現】 自身の考えで問題に取り組むことができるかどうかを日頃の授業での発言、態度や定期考査にて評価する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み、課題の提出状況などで総合的に評価する	○	○	○	23
	定期考査			○	○		1
							合計 89